

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 16 年 9 月 2 日 (2004.9.2)

【公開番号】特開 2002-111302 (P2002-111302A)  
 【公開日】平成 14 年 4 月 12 日 (2002.4.12)  
 【出願番号】特願 2000-297492 (P2000-297492)  
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 1 P 1/15  
 H 0 3 K 17/00  
 H 0 3 K 17/693

【F I】

H 0 1 P 1/15  
 H 0 3 K 17/00 E  
 H 0 3 K 17/693 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 15 年 8 月 22 日 (2003.8.22)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

信号が入力される第 1 端子を含めて第 1 端子ないし第 4 端子の 4 個の端子を有し、前記第 1 端子に入力した信号が 90° の位相差で第 2 端子および第 3 端子に出力する特性をもつ第 1 方向性結合器と、この第 1 方向性結合器の前記第 2 端子に接続された第 1 スイッチと、前記第 1 方向性結合器の前記第 3 端子に接続された第 2 スイッチと、信号が出力される第 1 端子を含めて第 1 端子ないし第 4 端子の 4 個の端子を有し、第 1 端子に入力した信号が 90° の位相差で第 2 端子および第 3 端子に出力する特性をもち、かつ、第 3 端子が前記第 1 スイッチに接続され、第 2 端子が前記第 2 スイッチに接続された第 2 方向性結合器と、前記第 2 方向性結合器の第 4 端子に接続された第 1 抵抗と、前記第 1 方向性結合器の第 4 端子に接続され、一方の出力側から信号が出力される 1 入力 2 出力スイッチと、この 1 入力 2 出力スイッチの他方の出力側に接続された第 2 抵抗とを具備したマイクロ波スイッチ装置。

【請求項 2】

第 1 スイッチおよび第 2 スイッチが電界効果トランジスタで構成された請求項 1 記載のマイクロ波スイッチ装置。

【請求項 3】

第 1 スイッチおよび第 2 スイッチが電気的特性が同じ電界効果トランジスタで構成された請求項 1 記載のマイクロ波スイッチ装置。

【請求項 4】

1 入力 2 出力スイッチが、第 2 抵抗に接続される第 3 スイッチおよび信号が出力される側に接続される第 4 スイッチの 2 つのスイッチを有する請求項 1 記載のマイクロ波スイッチ装置。

【請求項 5】

第 1 スイッチおよび第 2 スイッチ、第 3 スイッチは、それぞれ同時にオン状態またはオフ状態となり、第 4 スイッチは前記第 1 ないし第 3 スイッチがオン状態の時はオフ状態に、オフ状態の時はオン状態となる請求項 4 記載のマイクロ波スイッチ装置。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

【課題を解決するために手段】

本発明のマイクロ波スイッチ装置は、信号が入力される第1端子を含めて第1端子ないし第4端子の4個の端子を有し、前記第1端子に入力した信号が90°の位相差で第2端子および第3端子に出力する特性をもつ第1方向性結合器と、この第1方向性結合器の前記第2端子に接続された第1スイッチと、前記第1方向性結合器の前記第3端子に接続された第2スイッチと、信号が出力される第1端子を含めて第1端子ないし第4端子の4個の端子を有し、第1端子に入力した信号が90°の位相差で第2端子および第3端子に出力する特性をもち、かつ、第3端子が前記第1スイッチに接続され、第2端子が前記第2スイッチに接続された第2方向性結合器と、前記第2方向性結合器の第4端子に接続された第1抵抗と、前記第1方向性結合器の第4端子に接続され、一方の出力側から信号が出力される1入力2出力スイッチと、この1入力2出力スイッチの他方の出力側に接続された第2抵抗とを具備している。